

2022年5月19日

**ペルーでの水素および窒素プラントの運転、保守、供給に関する長期契約締結のお知らせ**

日本酸素ホールディングス㈱（社長 CEO：濱田敏彦）の米国事業会社である Matheson Tri-Gas, Inc.（本社：米国テキサス州、以下「Matheson」）のグループ会社、Matheson Global HYCO Peru SRL がペルーの国営石油会社 Petroleos del Peru（以下「PetroPeru 社」）と、同社の Talara 製油所向けで、水素および窒素プラント（建設は完了し、同製油所のその他精製プラントと共に試運転中）との運転、保守、供給に関する契約を締結しましたので、お知らせいたします。Matheson が運営するグローバル HyCO チームは、HyCO 事業(\*)におけるこれまでの実績や、PetroPeru 社に対する提案が評価され、今回の契約締結に至りました。

## 記

Talara 製油所では、日量 9 万 5000 バレルの原油処理能力、および多様な原油からペルー国内および国際基準を満たす高品質な輸送用燃料の製造を可能にするため、新しいプロセスユニットを含む大規模な製油所の更新が完了しつつあります。新たに追加された製油プロセスユニットには、ガソリンやディーゼル燃料から硫黄分を除去し、水素を利用して超低硫黄燃料を生産するための水素プラントが 3 基含まれています。今回設置される水素プラントは、この種のプラントとしては最も効率的な設計となっており、保全の観点からも優れています。

Matheson Global HYCO Peru SRL は、これらの設備を 20 年間運営し、当社のグローバル HyCO オペレーション安全基準および製品供給基準に従って PetroPeru 社に水素および窒素を供給します。水素および窒素プラントの建設は完了しており、現在、同製油所のその他精製プラントと共に試運転を行っています。(\*\*) 水素および窒素の供給は、Talara 製油所の稼働状況、ガス需要を鑑みて、2022 年下半年以降を予定しています。

当社では引き続き、Matheson が運営するグローバル HyCO 事業の拡大によって、カーボンニュートラル社会の実現に向けた事業機会の可能性を模索していきます。

(\*) HyCO 事業：石油精製、石油化学メーカー向けに水素と一酸化炭素をオンサイトで供給する事業

(\*\*) PetroPeru 社リリースご参考：

[Hydrogen production plant of the New Talara Refinery is ready for commissioning](#)（英語）

以上

お問い合わせ先

日本酸素ホールディングス株式会社

広報部

03-5788-8513